

みんな
で描く^{えが}

未来の
島田市



目指す将来像「笑顔あふれる 安心のまち 島田」に向けて

第2次島田市総合計画 後期基本計画スタート!!

☎戦略推進課 ☎36-7120

上のイラスト「2050年未来の姿」は、昨年7月に実施した子育て世代ワークショップと高校生ワークショップで考えたアイデアから作成した、未来の島田市の姿です。今あるものを大切に、未来の姿を描き、みんなが行動すれば、きっと楽しくて、面白い、笑顔あふれるまちになっています。

島田市総合計画とは、市のまちづくりの基本となる計画です。市の目指す将来像を掲げ、それを実現するために必要な施策や達成状況を測る目標値などを定めています。

このたび、第2次総合計画の後半4年間(2022～2025年)における後期基本計画を策定しました。皆さんと共に、将来像の実現を目指して、まちづくりを進めていきます。

総合計画は、次の3層構造から構成されています。

- ①基本構想…市の基本理念や目標の将来像など、まちづくりの基本的な考え方を示しています。
- ②基本計画…基本構想を実現するために必要な施策を7つの分野ごとに示しています。前期と後期に分かれています。
- ③実施計画…基本計画に位置づけられた施策の、具体的な事業を示しています。計画期間を3年とし、毎年度見直します。



詳しくは
こちらから



おおい かつお
大池一夫さん

(向谷四丁目)

審議会では、委員のさまざまな視点から島田市への思いを聴くことができ、自分の視野が広がりました。みんなで集まる機会が少なくなってきた現状ですが、地域の行事で顔を合わせ、会話をすることは、住民の多様な考えを知り、一緒に協力していこうという気持ちを生むきっかけとなると思います。身近なところから、まちづくりの可能性を探っていきたいですね。



クラーク・シェリーさん

(川根町笹間上)

島田市には、いくつもの魅力があります。豊かな自然ときれいな空気、あいさつの通うコミュニティ、川越遺跡や島田大祭などの歴史・伝統。田舎の要素も持ちつつ、大都市圏にもすぐに行くことができ、バランスの良いまちです。地域のことを知り、身近にある良さに気付くことは、とても大切なことだと思います。それが、まちのために自ら関わろうとする気持ち=シビック・プライドを持つことにつながるのではないのでしょうか。

Voice

計画策定に関わった総合計画審議会委員の声



未来につなぐ3大戦略

豊かで持続可能な島田市を次の世代につなげていくには、長期的な視点に立って取り組みを進めていくことが大切です。

後期基本計画では、市民・事業者・行政が一緒に考え、行動していく指針「未来につなぐ3大戦略」を定めました。

1 循環型社会

今あるものを大切にして、豊かなまちであり続けます

2 縮充

選択と集中で、暮らしの満足度を高めます

3 DX (デジタルトランスフォーメーション)

デジタルの力で、暮らしを便利に変えていきます



特に力を入れて取り組む施策

後期基本計画では、市民ニーズ・前期計画で見た課題・時代の潮流の3つの視点を踏まえ、特に力を入れて取り組む施策を「がんばるポイント」として位置づけています。限りある資源を集中させて効果的に施策を展開していきます。

1 安全・安心で、楽しく暮らせるまちを創る《暮らし》

- ◎あらゆる危機に対応できる危機管理体制の強化
- ◎島田市立総合医療センターを核とした地域医療体制の強化
- ◎島田第一小学校の改築
- ◎過ごしたくなるまちなかづくり
- ◎空き家対策の強化
- ◎コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりの推進
- ◎デジタル技術を活用した市民生活の利便性の向上
- ◎市役所新庁舎の建設

2 未来につながるしごとを創る《産業》

- ◎企業誘致や中小企業支援による地域産業の創出
- ◎生産者や茶商など関係者が一体となった茶業振興
- ◎地域資源を活用した観光振興
- ◎エネルギーの地産地消・省エネルギーの推進
- ◎自然環境の保全と活用

3 人口減少・少子超高齢社会で活躍できるひとづくり《ひと》

- ◎共生社会に対する理解促進
- ◎子育て環境の更なる充実
- ◎1人1台端末を活用したICT教育の充実
- ◎生涯学習のための環境整備
- ◎移住定住の促進、関係人口拡大に向けた取り組み
- ◎未来を担う若い世代との協働